

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		637	おおきくなったら		K04	ぐりとぐらの1ねんかん	
発 行 者・著 者		小学館	木村裕一 長野ヒデ子		福音館書店	なかがわりえこ やまわきゆりこ	
判型・ページ数・価格		16×16cm	10ページ	715円	27×31cm	28ページ	1,430円
採 択 基 準	基 本 観 点	人間も含めたすべての動植物が時間の経過により変化するものであることが感じられ、理科の学習に関心をもつきっかけとなりうる。			見開き2ページで1か月ずつ進んでいき、1年間の気候や景色の変化を感じることができる。		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	A 段階			A・B 段階		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1) (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	3語文程度の短い文なら理解できる、という児童生徒に合っている。			季節が変化していく雰囲気を抒情的な面も含めて表現された内容ではあるが、ほとんどひらがなで書かれているので、漢字を理解している児童・生徒には簡単な文章である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮 (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	身近な草木や虫などの生物に親しみをを感じるきっかけになりうる。 絵本が伸びてページの中に格納されたページが出てくる仕掛けになっており、どんなイラストが出てくるか楽しみで紙芝居を見るような面白さがある。			ぐりとぐらの様子から1年間の生活や行事の変化を感じ取ることができる。 絵本に登場する擬人化された動物たちが様々な活動を行っており、行動や会話などを想像したり思考することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性 (2) 全体の分量	くり返し活用したり、絵本にない生物を考え想像するなど、多方面からのアプローチにより発展性をもたせて考えることができる。 一時間の授業で読み終われる分量である。			各月の自然や行事などへの話題へ発展しやすい内容である。 この本単独では内容が少ない印象があるが、他の教材と組み合わせて学習の導入に使用するにはちょうど良い分量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵 (2) 図表、写真等の資料	すべてひらがなで3語文程度で書かれている。字は大きい。 使われていない。			日・本・字などは漢字表記だが(ルビが振られており)、先生・学校・雨・赤などはひらがな表記である。絵も季節感を感じられる。 使われていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど (2) 文字の大きさ、字間、行間 (3) 用紙、製本、表紙	明るくかわいい絵柄である。 本文は黒一色の太字で24ポイント行間4mm。大きくはっきり書いてある。文字数も少なく、ひらがなを読み始めの発達段階でも読める。 合成製本であり、用紙は3mmの厚紙を使用している。表紙は3mmの厚紙を使用している。			簡潔でわかりやすい。温かみのある色調で親しみやすい。 本文24ポイント、行間7mm、字間はゆったりしている。 上製本・ミシン綴じ。ソフトカバーがかかっている。		
備 考 (発 行 年)		気象や生物の写真がたくさんあり、図工・美術の制作のヒントになるものもあるかもしれない。 (H24)			1年の生活や行事の学習のために、教科横断的に利用することもできる。 (H9)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		517	100円ショップで わくわく科学実験		529	いちばんやさしい 天気と気象の事典	
発 行 者・著 者		いかだ社	青野裕幸		永岡書店	武田康男	
判型・ページ数・価格		18.5×25.5cm	64ページ	1,540円	15×21cm	128ページ	935円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な材料を使用した実験を通して、理科に興味をもつきっかけとなる。			天気や気象にかかわる基本的な現象の発生するメカニズムや専門的な用語の解説などが体系的に細かく記載されている。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵や写真などから実験の内容を見ても理解が難しい場合は、指導者と一緒に実験を行う必要がある。			小学校高学年以上で学習する漢字にはルビが振ってあるが、ルビが振っていない漢字も多く、字も細かい。文章の量も多い。天気に関心があり文章を読解する力が高い児童生徒に向いている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	科学的な実験を身近な生活用品を使用して簡単に行えることから、実験の親しみやすさや行いやすさを感じられる。			身近な気象現象について詳しく書かれているので、気象に興味をもつきっかけとなりうる。しかし、内容を理解するには小学校高学年程度の読解力が必要と思われる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	実験を自分で用意し、行うまでの間に多くの知的・作業的な学習活動ができる。そしてその実験から様々な感情や気づきをもつことができる。			論理的に詳しく書かれているので、他教材で創造や思考したものを、この本を使って真実を確かめるといった活用法が有効であると思われる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	比較的簡単に行える実験が多く、より高度な実験を行うことに意欲や関心を発展させていける。また物理・化学・生物・地学の4分野それぞれに章がわかれている分野のバランスもとれている。			興味を持てるところや理解しやすいところから始めてもよい。話題が豊富で多岐にわたるため、様々な事象を理解することへの発展性はある。		
	(2) 全体の分量	年間を通して利用できる分量である。			情報量・文章量はかなり多い。見開き2ページで一つの話題となっているが、それを読んで全体を理解するには時間が必要である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	小学校中学年程度の力があれば理解できる。写真やイラストも多くわかりやすいが文字はやや小さめである。			字は細かく文章量も多い。写真や図もたくさん掲載されていて情報が盛りだくさんである。		
	(2) 図表、写真等の資料	わかりやすくふんだんに使われている。			ふんだんに使われている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明でよい。			一つの話題がうまく2ページにまとめられている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文11ポイント見出し50ポイントで書かれている。字間がやや狭い印象を受けるが、さほど極端なことではない。すべての漢字にルビが振ってあるので行間の狭さは感じられない。			見出しは30ポイント、本文は10ポイントで書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用している。用紙は厚手の紙を使用している。ソフトカバーがかかっている。			ソフトカバーがかかっている。		
備 考 (発 行 年)		実験は家庭でやってみることを勧めるのもよいと思われる。 (H27)			指導者が読んで理解し、かみ砕いて児童生徒に伝えるのが最も効果的な活用方法であると思われる。 (H30)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		531	これしってるよ どうぶつ		T01	エリックカールの絵本 はらべこ あおむし	
発 行 者・著 者		文化出版局	多田ヒロシ		偕成社	エリック・カール	
判型・ページ数・価格		24×18.5cm	22ページ	800円	21.6×20cm	22ページ	1,260円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	指さしや語りかけを繰り返すことにより、身近な動物の習慣や特徴に関心をもたせることができる。			飼育観察を通して蝶の一生を観察することができる。		
		関連教科（社会・国語）			関連教科（算数・数学）		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	A・B 段階			A・B・(C) 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	親しみやすい動物をとりあげているので、指さしを繰り返し主体的活動を引きだす必要がある。			蝶の卵をとってきて、あお虫→さなぎ→蝶になる成長の様子を観察させて指導することが大切である。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	動物の習性や特徴ごっこ遊びの中に 取り入れて生活経験を拡大させることができる。読み聞かせにより興味・関心が高められる。			曜日と5までの数に対しての認識が高まる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	他の本や経験の中で同じ動物を見つけて、指さしをさせる等主体的活動を促すことができる。			主体的な活動を促すことができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	文字の使用がないので、国語（聞く力）、理科（動物）、社会（親子）など多様な学習に発展できる。			他のいろいろな昆虫について成長の過程を観察したり、図鑑を見たりして、さらに学習を深めることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			ペーパサート等を利用して、関連教科とも合わせて、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	暖かい色調の絵で全体によく調和されている。			文章は簡潔で分かりやすく、絵も大きくて親しみがもてる。		
	(2) 図表、写真等 の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	鮮明で美しい。			印刷は鮮明で見やすく、色刷りも柔らかな色調で適切である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	挿絵が中心で文字の使用がない。			文章は3号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は堅ろうである。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		動物の親子を取り上げており、親子の関係や様々な学習に活用できる。			領域・教科を合わせた指導形態で 使用することが適切である。		
		(S45)			(S51)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		563	エリックカールの絵本 ちいさいタネ		E20	かがくのとも傑作集 しゃぼんだまとあそぼう	
発 行 者・著 者		偕成社	エリック・カール		福音館書店	杉山弘之・杉山輝行	
判型・ページ数・価格		21×29cm	31ページ	1,470円	26×23cm	28ページ	900円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	風によって旅に出た小さなタネの冒険を、童話的な挿絵で綴り、植物の一生や生命について関心をもたせることができる。			しゃぼんだま遊びを楽しみながら、いろいろな科学的工夫や、条件を変えて実験を進める方法を学ぶことができる。		
		関連教科（生活・国語）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・(C) 段階			A・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵を見せながら、丁寧に読み聞かせることで内容理解を図ることができる。			実際にシャボンだま遊びが十分楽しめる中で、興味・関心が高まるよう工夫する。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な植物を観察することで、興味・関心を高めることができる。			身近な道具のできるしゃぼんだま遊びを紹介し、興味関心を引きやすくしている。 大きな写真も興味づけに適している。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	絵本の内容を物語として楽しみながら、「タネはどうなるの」などの問いかけをし、考えさせることができる。			うまくできない時の質問欄を設け、自分で課題解決に向かわせることで、自主性や思考力を育てることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	話を聞いて楽しむと同時に、実際に種をまき、育てる活動へ発展させることができる。			いろんなものを工夫して、しゃぼんだま遊びへと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			他の教材も併用することが望ましい。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	鮮やかな色彩で描かれ、分かりやすい言葉で物語をすすめている。			大きな写真の説明に、数行の挿絵を交えた文章が載せられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			全面写真ページで、じょうずなしゃぼん液の作り方の資料が載せられている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			しゃぼんだま作りのさまざまな写真が、落ち着いた色調で印刷されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は14ポイント活字が使用されている。			説明は4号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)					領域・教科は合わせた指導の形態でも使用できる。		
		(H 2)			(H 2)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		10	昆虫とあそぼう		791	はっけんずかん どうぶつ 改訂版	
発 行 者・著 者		戸田デザイン 研 究 室	とだ こうしろう		学習研究社	中村みつお	
判型・ページ数・価格		26×21.5cm	40ページ	1,300円	26.3×21.3cm	33ページ	1,947円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	19種の昆虫について、その姿や習性が分かりやすく示されており、自然の中で遊ぶきっかけをつかむことができる。 昆虫との遊びを通して、生命の尊さに気づくことができる。 関連教科（国語）			いろいろな種類の動物の大きさ、生息地、生態などについて知り、動物や自然について興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階			(A)・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵を見せながら読み聞かせたり、野山や川で実際に昆虫と触れ合えるように配慮する。			動物の生活と自然の様子を入れた絵で描き、次のページでその種類の動物の写真に掲載するという見開き2ページのパターンのくりかえしである。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	子どもの体験の視点から語りかけるように紹介されており、興味・関心を持つことができる。			吹き出しの問いかけに対する答えを考えながら、「まど」を開けるなど、自主的な活動を引き出すことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	問いかけや誘いかけにより、自然体験への欲求や昆虫との共生の思考を育てることができる。			文中の吹き出し部分に質問が書かれており、問いかけられた内容について考えたり、知りたい「まど」を選んで開けたりするなど、自主的な活動を引き出すことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	より詳しい昆虫図鑑や飼育図鑑などで調べたり、実際に昆虫と遊んで、それを記録、発表するなどして発展させるとよい。			動物の生態や特徴について、考えたり、調べたり、まとめたりするなどの学習につなげることができる。		
	(2) 全体の分量	季節に応じて使用することができる。			動物の生態場所や生態の特徴から8つの分野で構成されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	昆虫の挿絵やカットは、シンプルで大きく分かりやすい。 文章と挿絵のバランスも良く初めての漢字にはルビがつけられている。			すべて、ひらがなとカタカナで書かれている。 文章は、分かち書きされている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			絵の次のページで、同じ分類の動物を写真を掲載し、その特徴をおよそ15～40文字で説明している。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	昆虫は実物に近い落ち着いた色調で印刷されている。			多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は3号程度の子どもの字で親しみやすい。			主に、8～9ポイントの文字で書かれている。行間は1mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			本文は0.8mmの厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		C段階の国語で親しみやすい読み物として利用することもできる。					
		(S61)			(H11)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		912	はっけんずかん むし 新版		853	あそびのおうさまずかん 5 どうぶつ 増補改訂	
発 行 者・著 者		学習研究社	海野和男（監修）		学習研究社	遠田 潔（編集人）	
判型・ページ数・価格		27×22cm	34ページ	1,880円	26×23cm	64ページ	780円
採 択 基 準	基 本 観 点	季節や場所による虫の種類や自然の中での生息の仕方を知ることができる。		住むところによって、どのような動物がいるかを知ることができる。ペットの飼い方を知ることができる。			
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	関連教科（生活）		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階		A・B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	可能な範囲で野外へ出て、実際に虫を見たり触れたりする体験をさせることが大切である。		住んでいる環境と合わせて動物の特徴を知り、動物の名前を知ることが大切である。実際に、動物園などで動物を見ることも大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	「しかけ絵本」として作られており、ページの中の「扉」を開くと別の絵が出るしくみになっている。中の絵を想像させ、興味・関心を持たせることができる。		動物園では、動物の生活の様子を知る手がかりとなり、興味・関心を広げることができる。			
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	「扉」の中がどのようなになっているか想像したり、記述されている内容を考えることができる。		住んでいる環境に合った動物の特徴を考えさせることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	虫の名前や特徴を、理解したりすることができる。		走るのが速い動物、絶滅が心配な動物などいろいろな視点で動物を見ることができ、動物に対する理解を深めることができる。			
	(2) 全体の分量	年間と通して使用できる。		年間と通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	簡潔な文章で表記されている。ひらがなとカタカナで表記されている。		わかりやすい絵や写真があり、親しみやすい。文は短くリズムがあり、楽しく読むことができる。ひらがなとカタカナで表記されている。			
	(2) 図表、写真等の資料	絵や写真が多く使用されている。		カラー写真と絵で分かりやすく構成されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	自然の様子が感じられる色調であり、鮮明である。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	8～9ポイントが使われている。		本文は12ポイント、動物の名前は10ポイント、説明は7～8ポイントが使用されている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		製本はしっかりしている。			
備 考 (発 行 年)		(H18)		(H17)			

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		593	ほんとおおきさ水族館		511	はっけんずかん しょくぶつ	
発 行 者・著 者		学習研究社	小宮輝之（監修）		学習研究社	須田研司（監修） 澤田知恵子（絵） 久保秀一 等（写真）	
判型・ページ数・価格		37×26.5cm	48ページ	1,500円	26.3×21.6cm	36ページ	1,880円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	水族館にいる生き物に関する興味・関心を広げ、特徴を発見する楽しみを味わいながら知識を深め、自然を大切にする態度を育てることができる。			季節に伴う様々な植物の姿を、森や畑などそれぞれの植物の適した生息場所で描かれているため、それらに対する興味・関心を広げることができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C・(D) 段階			A・B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実物大の写真が使用されており、視覚的に大きさを捉えることができる。動物園の見学の事前事後学習にも有効的に活用することができる。			絵本の中で、写真が効果的に使用されている。また、めくるという仕掛けのページが多く設定されていることで、文字のわからない子どもも楽しむことができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	実物大の写真が使用されており、具体的なイメージをもつことができる。			身近な自然環境の中で見られる植物と、それに関連性のある昆虫や小動物が載せられているため、自然に対する興味・関心を広げることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	生き物毎の特徴を自分で見つけ、理解を深めることができる。			めくるという仕掛けがあることで、そのものの変化がわかるとともに、どうなるのか、どのようになっているのかという知的好奇心を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近な生き物の体の特徴や飼育にも興味・関心を持ち、自ら調べようとして、他の動物の世話をすることに発展させることができる。			植物と昆虫と小動物との関係を、自然環境や季節との関連性で、学習することができる。		
	(2) 全体の分量	18種類の水族館の生き物が紹介されている。			植物を、昆虫、小動物と関連させながら、春・夏・秋の3つの季節で構成されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章は1ページに2～6行で書かれている。漢字にルビが付けられている。			写真やイラストを効果的に使い、すべて数字とひらがなで説明されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	実物大の写真が掲載されている。体の一部のものもある。大きさや形態、表情等も写されている。			写真により、花を色ごとに分類してあったり、変化の様子が載せてあったりするため、わかりやすい構成になっている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			全体像が明確に認識できる植物の写真が使用されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	名称は150ポイントの文字、本文は25ポイントの文字で書かれている。			見出しは22ポイント程度の太字で見やすい。説明文が9ポイント程度の小さな文字であるが、行間が2mm程度空いているので、見やすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。4ページを使用した見開き写真のページもある。			表紙は3mmの厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。					
		(H22)			(H26)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		508	かばくん・くらのえほん3 かばくんの はる なつ あき ふゆ		502	はじめての発見③ お天気の本	
発 行 者・著 者		あかね書房	ひろかわさえこ		岳陽舎	ガリマール・ジュネス 手塚千史 訳	
判型・ページ数・価格		21×19cm	32ページ	1,000円	18×16cm	31ページ	1,470円
採 択 基 準	基 本 観 点	身近な自然を観察したり、季節の行事にかかわって、四季の変化や季節によって生活の様子が変わること気付くことができる。			季節の変化に伴う天気の変化について一つのストーリーで説明しており、日常生活に関係の深い自然の仕組みや事象について興味・関心を広げることができる。		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	関連教科（生活）					
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	四季の変化と季節に合わせて使用することが大切である。			一つの場所の天気を、透明なセルの移動によって変えることができ、変化をとらえやすい。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 生活経験や興味・関心への配慮	四季の変化と季節に合わせた興味のある行事や遊び、食べ物が取り上げられており、興味・関心が高まる。			透明のセルに描かれたページが場面のページの間にあり、それをめくって前のページに重ねると天気の変化するしかけ絵本となっており、興味・関心をもって学習を進めることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	四季の変化に興味を持ち、身近な自然や生活の様子から季節の特徴を探ることができる。			自分でしかけのページをめくって、どのように変化するかを思考しながら読み進めることができる。		
	(2) 系統性・発展性	四季の変化に合わせて、生活を工夫したり楽しくしたりできるようになる。			身近に体験する雨や虹、霧等の天気の変化を季節の変化と結びつけて説明されており、様々な自然の現象についての学習へと発展させることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 全体分量	年間を通して使用できる。			イギリスの四季をめぐる一つのお話絵本として構成されている。		
	(2) 文字、文章、挿絵	文章は分かりやすく、挿絵も内容に合っている。			1 ページに1～3の短文が書かれてあり、すべての漢字にルビが付けられている。絵は、細部まで緻密な描写がされている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 図表、写真等の資料	写真は使用されていない。			使用されていない。		
	(2) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			多色刷りである。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 文字の大きさ、字間、行間	本文は4号活字が使用されている。行間はゆとりがあり読みやすい。			主に13ポイントの文字で書かれている。行間は約3mmである。		
	(2) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうである。			表紙は2mmの厚紙を使用している。製本はリングで綴じられている。		
備 考 (発 行 年)		(H 4)			(H16)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		936	あそびのおうさまずかん きょうりゅう新版		B01	たのしい理科工作 りかのこうさく1年生	
発 行 者・著 者		学習研究社	真鍋 真 (監修)		小峰書店	松原厳樹	
判型・ページ数・価格		25.7×23cm	63ページ	880円	26.5×18.5cm	71ページ	1,456円
採 択 基 準	基 本 観 点	恐竜の知識を深めることができる。			身の回りのどこにでもあるようなもの（四季の草木、ジュースのあき箱・じしゃく・石等）を使って、作ったり、飾ったりすることで、ものの特性を知ることができる。		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容				関連教科（図画工作・美術・生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	写真が多く、文字からの情報だけでなく、見て楽しめる。			四季の草木が材料になっているので、季節ごとに指導していくことが大切である。 表紙の題名については生活年齢に対して配慮を要する。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	クイズや恐竜の秘密を書いたページがあり、恐竜に関する興味・関心の広がりや深まりが期待できる。			身の回りのものを題材として使われており、興味をもって取組むことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	恐竜と人との大きさの比較がされている。恐竜に関する解説が記述されており、恐竜の特徴を深めることができる。			説明文や絵を見ながら作業を進め、体験を通して自主性や創造性が育成される。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	恐竜に関する解説が記述されている。恐竜の仲間で分けられている。索引が巻末に書かれており、調べ学習につながることを期待できる。			材料の性質を生かして、いろいろなものを工夫して作り上げる力につながる。		
	(2) 全体の分量	たくさんの写真が使われており、ページ毎に楽しめる。年間を通して利用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	恐竜に関する記述は横書き、読み物の文章は縦書きである。カタカナにルビがつけられている。			絵や説明文は具体的で分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	各ページに恐竜の写真がたくさん載せられている。			実物と似た色で表現されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。リアルなイラストで描かれている。			実物と似た色で表現されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は基本12ポイントで、解説の文章は文字は9ポイント以下の大きさである。行間は狭い。			見出しは3号活字で、草花の名称や説明文は5号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙にカバーを使用している。表紙は1mm以下の厚紙である。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		あそびのおうさまずかんシリーズで発行されている。 (H28)			 (S55)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		539	科学あそびの本 かみであそぼう		565	フルーベル館の図鑑ナチュラ うちゅうせいぞろい	
発 行 者・著 者		ほるぷ出版	小林 実 降矢洋子		フルーベル館	懸 秀彦（監修）	
判型・ページ数・価格		23.3×25.5cm	46ページ	1,680円	30×23cm	128ページ	1,900円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	身近な素材である紙を使って行う遊 びを、絵と短い文章で説明しており、 工夫して遊ぶことを通して、物を変化 させることに興味をもたせ、科学的な 見方を養うことができる。			宇宙、星座について写真や絵でたく さん紹介されており、星・銀河・星座 について興味・関心を広げることがで きる。		
		関連教科（生活、図画工作・美術）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	B・C・D 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	紙を使って簡単にできるものが多く 掲載されている。作ったあとの遊ぶ楽 しみを持って活動できる。			丁寧に書かれているが、実際には観 察できない内容もあるので、発達段階 や興味・関心に合わせて活用するペー ジを選択することが大切である。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	身近な紙を使って簡単にできる遊び が紹介されており、「やってみよう」 という興味・関心を引き出すことがで きる。			身近に見られる星座や月などの観察 を通して宇宙への興味・関心を広げる ことができる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	作成の過程や遊びを通して、「なぜ だろう？」と考えたり、自分でより良 い方法を発見したり工夫したりする力 を引き出すことができる。			観察の仕方が丁寧に書かれているの で、興味・関心に応じて自主的な学習 に活用することができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	遊びを通して、紙の形と動きの関係 や物の動きと力の関係等に気付かせ、 発展させることができる。			宇宙や星座について詳しく説明され ている。自分で観察したり調べたりす るためのコーナーも多く、宇宙につい て関心を深めることができる。		
	(2) 全体の分量	紙の遊びを5つに分類し、21種類の 遊びを紹介している。			年間を通して使用できる。 内容は豊富である。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	すべての文章は、ひらがなで書か れ、分かれ書きされている。 工作の仕方、紙の折り方、遊び方は 挿絵で表現されている。			漢字にはふりがなが付けられてい る。写真とともに絵が豊富に使用され ている。		
	(2) 図表、写真等 の資料	使用されていない。			鮮明で分かりやすい写真が豊富に使 用されている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	全体の半分は2色刷りで、半分は多 色刷りである。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	タイトルは18ポイント、本文は14ポ イント、挿絵の説明は13ポイントの文 字で書かれている。行間は6mmであ る。			文章は3倍活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は2mmの厚紙を使用している。			本文には12ポイントが使用されてい る。写真や図の説明は9ポイントが中 心に使用されている。		
備 考 (発 行 年)		(S 60)			(H17)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		G08	科学シリーズ どうぶつえんガイド		559	ニューワイド学研の図鑑 1 昆虫	
発 行 者・著 者		福音館書店	杉山弘之・杉山輝行		学習研究社	監修 深谷昌次	
判型・ページ数・価格		26×23cm	88ページ	1,600円	27×20cm	200ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	動物園で飼育されている動物の名前を知り、からだの特徴や生活の違いを観察することにより、動物に対する興味・関心を深めることができる。			昆虫の特徴や生活の仕方を理解し、昆虫への興味・関心を持ち、自然のしくみや不思議さについて考えることができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C・D 段階			(B)・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	動物園で実物を観察して使用することが大切である。			写実的な絵であるので実物に近くわかりやすいが、載っている種類が多く、実際の昆虫を見分ける時は、適切な助言が必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物園では普段見られない動物の生活の様子を知る手がかりとなり、動物への興味・関心を深めることができる。			それぞれの昆虫の特徴や生活の様子がなかまごとにまとめてあり、見たことのある昆虫を調べ、興味・関心を広げることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	同じからだの特徴をもつ他の動物の生活のしかたを想像することができる。			「昆虫の世界」の項では、体のしくみや生活の様子を詳しく説明しているので、自然のしくみや不思議さについて学ぶことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	動物園の動物の生活の様子を知ることから、身近な動物のからだの特徴や生活に関心を持ち、自ら調べる意欲を高められる。			分類された昆虫がなかまごとに体のしくみや生活の様子について絵や写真入りで説明されているので、系統的に学習していくことができる。飼い方の説明もあるので、飼育・観察にまで発展できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			昆虫の種類が豊富で、探究心を十分に満足させる。年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	読み手の想像を広げる文章表現がされ、挿絵は大きく色彩が豊かで鮮明である。			絵は写実的でわかりやすい。漢字にはふりがなが付けられている。巻末に索引があり、調べやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	写真は使用されていない。			写真と絵が分かりやすく組み合わせられている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは1号活字、本文は2号活字が使用されており、字間、行間とも適切である。			説明には9ポイントが使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H 7)			(H 6)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		554	やさいでぺったん		719	ふしぎいっぱい写真絵本29 やさいの花	
発 行 者・著 者		福音館書店	よしだきみまろ (作)		ポプラ社	埴沙萌 (写真) 嶋田泰子 (文)	
判型・ページ数・価格		25.4×23.3cm	27ページ	900円	21×26.5cm	39ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	野菜や果物の外側と断面の形に違いがあることに気付くことで、身近な野菜や果物に興味・関心を広げることができる。 関連教科 (生活、図画工作・美術)			普段食べている野菜がどのような花を咲かせるかを知ることができ、身近な野菜に対して興味・関心を広げることができる。 関連教科 (生活、図画工作・美術、職業・家庭)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・(D) 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	カレーライスを作る物語の展開に沿って野菜が出てくる構成になっている。そのため、身近な野菜や果物への興味・関心を高めやすい。			普段食べている身近な野菜が多く取り上げられている。また、花と一緒にその野菜も掲載されているためわかりやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	スタンプで様々な模様が紹介されていることで、野菜や果物に対して興味・関心を高めることができる。			花が大きく写っており細かい部分まで見ることができる。また、なかまとなる花の種類やその違いも紹介されていることで、日常生活で目にする野菜へ興味・関心を広げることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	実際の活動を通して形が写し出されることの楽しさや不思議さを味わい、自主性を育成できる。また、形を組み合わせる活動を通して創造性を高めることができる。			実際に調べ学習や観察活動、栽培活動、描画等、主体的な活動に結び付けることが期待できる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	他の野菜や果物にも興味・関心を向けることができる。			身近な野菜の花の特徴に興味・関心をもち、自ら調べようとしたり、他の野菜の花にも興味・関心を向けたりできる。		
	(2) 全体の分量	6種類の野菜や果物の断面と、それをスタンプした形や構成された模様が紹介されている。			概ね季節ごとに29種類の野菜の花が紹介されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵を中心に描かれ、物語は会話で展開されている。すべてひらがなとカタカナで書かれている。			写真が中心で短い説明文が書かれている。すべての漢字にはルビが付けられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			花が大きく写ったものや、野菜全体も一緒に入ったもの、つける実やなかまの花も掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。見開き両ページに絵の具を使って描かれた淡い色調の絵で掲載されている。			多色刷りである。写真は鮮明でわかりやすく、見開き1ページに1～2種類の野菜の花が掲載されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は18ポイントの文字で書かれている。行間は5mm程度である。			野菜の名称は写真の中に30ポイント程度の文字で書かれ、本文は16ポイントで書かれている。行間は3mm程度である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は2mmの厚紙を使用している。			表紙は3mmの厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。 (H 3)			(H28)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		694	ふれあいこどもずかん 春夏秋冬～きせつのしぜん～		516	なぜなぜはかせのかぐのの本13 だいどころはじっけんしつ	
発 行 者・著 者		学習研究社	今泉忠明 (動物監修) ネイチャープロダクション(写真) 永吉カヨ 等(絵)		国土社	小林 実	
判型・ページ数・価格		13×18.3cm	291ページ	1,400円	20.6×26.5cm	32ページ	1,200円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な昆虫や草花を中心に、魚、野鳥、野生動物などの生き物が四季に分けて紹介されている。そのため、自然について幅広く興味・関心を広げることができる。 関連教科 (生活)			日常生活に多く使われる器具や食品 (塩・砂糖など) に関心をもち、その働きを学習させることができる。 関連教科 (職業・家庭)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1) (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	(B)・C・D 段階 生き物全般について幅広く紹介されている。また、写真やイラストが豊富に使用されているため、視覚的に分かりやすい。			C・D 段階 日常の生活経験を重視しているので、できるだけ追実験を行い、興味・関心を高めることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮 (2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	虫の飼い方や草花遊びなど、自然と触れ合うアイデアが豊富に紹介されている。そのため、生き物や自然への興味・関心が高められる。 校外での観察活動等に携帯することで、自分で調べようとする自主性を育てたり知的好奇心を高めたりすることができる。			日常の生活経験を素材にしているので、興味・関心を高めることができる。 生活経験のなかで、自ら調理をしたり、簡単な実験をさせることによって創造性・思考力を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性 (2) 全体の分量	昆虫や草花などを自然環境や季節との関係性で学習することができる。また、他の生き物についても興味・関心を広げることができる。 身近な昆虫や草花を中心に、約1,200種の生き物を四季に分けて紹介している。生態についての解説もある。			安全な食品や器具を扱っているもので、十分な指導のもとに定量検査などへ系統的に発展させることができる。 動物の生態場所や生態の特徴から8つの分野で構成されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵 (2) 図表、写真等の資料	主にひらがなとカタカナで書かれている。漢字にはすべてルビが付けられている。 全ページに写真とイラストの両方が豊富に掲載されている。			年間を通して使用できる。 文章は平易であり、挿絵も児童・生徒のイメージを豊かにさせる配慮がされている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど (2) 文字の大きさ、字間、行間 (3) 用紙、製本、表紙	多色刷りである。写真は鮮明でわかりやすく、見開き1ページごとになかまの植物や生き物が掲載されている。情報量が豊富である。 題字は18ポイント程度、各生き物の名前や解説は10ポイント程度で書かれている。行間は2mm程度である。 検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。表紙にはカラー刷りのカバーがかけられている。			写真は白黒であるが鮮明であり、解説もわかりやすい。 文字は5号活字が使われており、字間、行間は適当である。 表紙は堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(H17)			領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。 (S47)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		697	かがくのとも傑作集15 ざっそう		C04	かいかたそだてかたずかん 4 やさいのうえかたそだてかた	
発 行 者・著 者		福音館書店	甲斐信枝		岩崎書店	小宮山 洋夫	
判型・ページ数・価格		25.3×23.2cm	24ページ	900円	21.5×28.1cm	48ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な植物の名前や、季節による植物の移り変わりを知ることができる。			24種類の野菜について、畑作り・種まきから収穫まで分かりやすく説明してある。 栽培の方法を知り、植物の成長の様子に関心をもたせることができる。 関連教科（職業・家庭、生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	野外観察の中で季節ごとに指導することが大切である。			実際に栽培を行って、日々の生活や野外観察をすることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	観察させることにより生活経験が広がり、身近な自然に対する興味・関心を持たせることができる。			身近な野菜が題材として使われているので、栽培しようとする気持ちをおこさせると同時に、植物の成長に関心をもたせることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	どこにでも生えている雑草について解説されているので、主体的な学習することができる。			説明文や絵を見ながら、自分で栽培することが出来る。 野菜の性質と栽培方法の関係などへの発展や、収穫後の食べ方などへ展開することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	植物の成長を学習したり、虫などに関連させることにより、自然に対する関心を高めることができる。			収穫物を使って調理などの経験ができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	読み手のイメージを広げる文章表現がされ、挿絵も親しみやすい。			挿絵を中心に簡潔に説明しており、漢字にはふりがながうってある。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			栽培時期が表にまとめてある。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文章と挿絵が調和している。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文章は3号活字で書かれている。 草花の名称は7ポイントの活字で書かれている。			見出しは31ポイント活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		表題（ざっそう）について、説明を加える必要がある。 (S 47)			(H 7)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		626	D o ! 図鑑シリーズ 自然図鑑		628	D o ! 図鑑シリーズ 自由研究図鑑	
発 行 者・著 者		福音館書店	さとうち藍・文 松岡 達英・絵		福音館書店	文 有沢 重雄 絵 月本佳代美	
判型・ページ数・価格		19×13cm	384ページ	1,600円	19×13cm	384ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	昆虫類などの小動物から鳥類・ほ乳類・は乳類・両生類・魚類・貝類・植物まで、見つけるための方法や観察するための方法を知ることができる。 関連教科（生活）			身近に見られる動物や植物を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動ができる。 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、関心を持ちそれらに愛着をもつことができる。 関連教科（生活、社会、図画工作・美術、職業・家庭）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	野外観察で、季節・自然環境をふまえて活用することが大切である。			観察や実験、調査の多様なテーマが取り上げられているので発達段階や特性に合わせて選択することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	100以上の観察例が示されているので、身近な自然に対する興味・関心を高めることができる。			内容が豊富で、詳しくわかりやすく解説してあり、楽しく学習することができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	野外観察や飼育のヒントが示してあるので、興味・関心のある分野で自主的に活動することができる。			身近な生き物や生活と結びついて観察や実験、調査をする方法が取り上げられているので、主体的に学習することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	野外での観察を通して、人間と自然との共存や環境問題への発展が考えられる。			疑問に思ったことや興味あることを観察や実験により自分で確かめてみようとする可以尝试。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。内容は豊富である。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	見開きごとに一つのテーマになっており、挿絵は詳細に描かれている。			挿絵が豊富でわかりやすい。漢字は全てふりがながうってある。		
	(2) 図表、写真等の資料	動・植物の分類図やほ乳類の分布図など、自然に関する豊富な資料が載せられている。			写真は使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは、20ポイント活字または14ポイント活字、説明文は8ポイント活字が使用されている。			見出しは2号活字、本文は5号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている、大きさや重さは適切である。			製本はしっかりしている、大きさや重さは適切である。		
備 考 (発 行 年)		(S 61)			(H10)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		I01	改訂新版 体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん		661	改訂版 いきもののくらしとかいかた ちいさないきもの	
発 行 者・著 者		ひかりのくに	樽本勲 宮下実 指導・監修		ひかりのくに	日高敏隆（監修）	
判型・ページ数・価格		20.3×25.7cm	64ページ	1,000円	21×18.7cm	96ページ	800円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	動物園にいる動物の説明が分かりやすくしてあり、動物に対する興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活）			海や川、野原に住む小さな生き物のくらしと飼いを詳しく紹介しており、身近な生き物とのふれあいを深めることができる。 飼育を通して、生命の尊さに気付くことができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実際に動物園へ行ったりして、いろいろな動物を観察することが大切である。			川や野原で実際に生き物とふれ合ったり、飼育するなど具体的に体験させることが大切である。 安全面や衛生面の注意を守って指導する。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物園へ行って確かめたいという思いをもったり、動物に対する関心を広げたりすることができる。			身近な生き物の取り方や持ち帰り方を挿絵で分かりやすく紹介しており、興味・関心を高めやすい。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	実物と見比べることで、動物の特徴に気付き、理解を深め、実物を探することができる。			詳しい飼育方法や「ためしてみよう」、「つくってみよう」の欄を参考にして自主的な活動ができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	動物の習性や特徴に関心を持たせることができる。			野原や川・海に住む生き物の観察や飼育からくらしの違いに気付いたり、環境問題に関心を向けるなどの発展が考えられる。		
	(2) 全体の分量	親しみにある動物が記載されており、年間を通して使用できる。			年間通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵は親しみやすく描かれている。			漢字には全てふりがながうってあり、文章は平易である。 挿絵は豊富で色彩も豊かである。		
	(2) 図表、写真等の資料	身近な動物の絵や写真が多く使用されている。			興味を深められる生態写真が豊富に使用されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩に富み、印刷も鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は11ポイント活字または8ポイント活字が使用されている。			見出しは2活字、本文は5号活字が使用されており、行間、字間とも適切である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			用紙は紙質が良い。大きさや重さは適切である。		
備 考 (発 行 年)		(H 2)			(S 59)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		558	科学アルバム 雲と天気		I04	改訂新版 体験を広げることずかん4 はなとやさい・くだもの	
発 行 者・著 者		あかね書房	塚本治弘		ひかりのくに	山田朋重 (指導・監修)	
判型・ページ数・価格		22.8×18.8cm	53ページ	1,500円	26.5×21cm	64ページ	1,000円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	雲の種類や、季節による雲の変化や特徴を知ることにより、季節による気候の変化や特徴を知ることができる。			身近な花や野菜、果物の名前や季節の移り変わりを知り、自然への興味・関心を広げることができる。		
					関連教科（生活、職業・家庭）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階			(C)・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	写真を使って雲の様子を説明しているが、実際に雲を観察して、本と対比させていくことが大切である。			野外観察で、季節や自然環境をふまえて指導することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	地域の雲の様子を毎日観察することにより、その地域の天気の特徴を知ることができる。 ふだんみられないような写真に関心を持たせることができる。			身近な野菜やそれを使った食品が扱われており、身の回りの植物について興味・関心をもつことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	雲のようすが天気に関連があることに気づき、気象現象へ関心を高めることができる。			野菜の栽培を通して植物の成長について主体的に学習することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	天気予報への関心や、雲の種類・形態について学習しようとする意欲を高めることができる。			植物の成長と野菜や果物の種類を学習する中で身近な食品がどのような物から作られるか発展させて考えることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	写真の説明が具体的に表記されて、文章も正確である。			内容が豊富で、挿絵も美しい。 漢字には全てふりがながうってある。		
	(2) 図表、写真等の資料	写真は正確で種類も多い。			写真は美しく適切な内容である。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	印刷は鮮明で見やすい。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文章が3号活字で書かれている。			文見出しは3号活字、本文は5号活字が使用されており、文字、行間は適切である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		各教科等を合わせた指導の形態で使用する ことができる。					
		(S55)			(H9)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		504	すごい！うちでもこんな実験できるんで！！		506	でんじろう先生の カッコいい！科学おもちゃ	
発 行 者・著 者		主婦と生活社	米村でんじろう（監修）		主婦と生活社	米村でんじろう（監修）	
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	128ページ	1,300円	25.7×18.2cm	120ページ	1,300円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	家庭にある材料を使った、静電気、大気、光の屈折、気体の性質等の実験を通して、科学的な見方や考え方を養うことができる。			「バルトごま」「バブロケット」「手作り樹氷」等、身近な材料を使う科学おもちゃを作って遊ぶことで、科学的な見方や考え方を養うことができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階			(C)・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実際に体験しながら科学の不思議さや美しさに触れることができる。			実際に科学おもちゃを作る楽しさや動かして遊ぶ楽しさを通じて、科学の面白さに触れることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ポリ袋、アルミホイル、ペットボトル、などを使用した実験が掲載されており、日常生活の場面から科学的な興味・関心を引き出すことができる。			ペットボトル、ストロー、紙コップ等、日常生活で使用している身近な材料が科学のおもちゃになることで、科学への興味・関心を引き出すことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	実験をやってみることで、「なぜだろう」と考えたり、誰かにやって見せたいという気持ちを育てたりすることができる。			自分の興味・関心のあるものを選び作ることができる。また、作ったものを工夫して遊んだり、その仕組みについて考えたりすることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	同じテーマの実験が複数あり、系統的に取り組むことができる。「科学ノート」「科学DE物知り」等のコラムがあり、発展的に考えさせることができる。			作った科学おもちゃを自分なりに更に工夫することができる。また、「もっと知りたい」「もっと作ろう」「たねあかし」等の項目があり、発展的に取り組めるよう工夫されている。		
	(2) 全体の分量	1つの実験に2ページを使い、52の実験が取り上げられている。			1つの科学おもちゃを2～4ページで紹介し、31の科学おもちゃが取り上げられている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	実験は、挿絵と簡条書きの文章で説明されている。すべての漢字に、ルビが付けられている。			一つ一つの手順に挿絵が使われている。すべての本文の漢字に、ルビが付けられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	13の項目については写真が使用されている。			できあがったおもちゃは写真が使われ、作る過程は写真と絵や図を組み合わせて使われている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	赤と黒の2色刷りである。			はじめの13ページはカラーで、途中は赤と黒の2色刷りで、終わりの21ページは黒1色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは24ポイント、説明文は9～10ポイントの文字で書かれている。行間は2mmである。			見出しは30ポイント、説明文は、9～11ポイントの文字で書かれている。行間は2～3mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。			検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H18)			(H21)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		G03	科学シリーズ 地球 その中をさぐる		521	はじめての てんきえほん	
発 行 者・著 者		福音館書店	加古里子 ぶん・え (監修)		パイ インターナショナル	武田 康男 (監修) てづかあけみ (絵)	
判型・ページ数・価格		31×23cm	56ページ	1,500円	28.7×21.4cm	48ページ	1,800円
採 択 基 準	基 本 観 点	人間の生活はこの地球上で自然とどのようににかかわりを持っているのかを知ることができる。			毎日見ていて意外と気が付いていないことがたくさんある気象現象について、絵本の物語の形で紹介されている。		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	人間の生活はこの地球上で自然とどのようににかかわりを持っているのかを知ることができる。			毎日見ていて意外と気が付いていないことがたくさんある気象現象について、絵本の物語の形で紹介されている。		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	人間はごくあたりまえのように思っ			地球上で起こる様々な気象現象を、絵本で優しい言葉を使って紹介されることで、その不思議さや面白さに触れることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階			C・D 段階		
	(2) 生活経験や興味・関心への配慮	子どもの生活経験に応じて内容が発展していくのでわかりやすいし、自分たちの住む地球に興味・関心をもたせることができる。			毎日変化していることを実感できる天気について、絵本で得た知識によって科学的にとらえやすくなる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	子どもの生活経験に応じて内容が発展していくのでわかりやすいし、自分たちの住む地球に興味・関心をもたせることができる。			毎日変化していることを実感できる天気について、絵本で得た知識によって科学的にとらえやすくなる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	くわしく、わかりやすく、ていねいに解説されているので思考力を育てるのに役立つ。			ニュースや天気予報で、話題になったことや、自分の興味・関心に沿ったことについて調べさせたり、考えさせたりすることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	高い山々の様子、海の様子、空の様子へと内容が展開されているのでおもしろく楽しく見る事ができる。			気象現象は、地球全域でつながっていることから、自分の住む地域だけでなく、日本全体や世界にも目を向けることができる。		
	(2) 全体の分量	内容は豊富でわかりやすくまとめられている。巻末に解説、索引もあり引用しやすいように工夫されている。			1つの項目につき、1～3ページで、絵を中心に紹介している。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は平仮名書きに統一されており、文章も平易に書かれている。絵は細かいところまで詳しく表現されている。			絵が各ページの大半を占め、説明の文章は短く簡潔に書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	絵がていねいに描かれているので見ただけでもいろんな地球の様子がよくわかるようにされている。			絵が大きく描かれ、効果的に挿絵が使われている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	絵は鮮明であるが、文字と絵の位置関係でわかりにくいところがある。			多色刷りである。各ページには、身近な事象が絵と文章で説明されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	絵の説明部分で文字や数字は6号活字で、文章は4号活字で書かれている。			見出しは36ポイント程度の太字で見やすい。説明文は、主に9～12ポイント、行間は3mm～5mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。やや大きい。			表紙は2mmの厚紙を使用しており、カラー刷りのカバーがついている。		
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態で使うことができる。					
		(S 50)			(H25)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		643	きっずジャポニカ・セクション 10才までに知りたい なぜ? どうして? 科学のふしぎ		004	くらしに役立つ理科	
発 行 者・著 者		小学館	池内 了 (監修)		東洋館出版 社	石塚謙二 等 (監修)	
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	120ページ	1,600円	25.7×18.3cm	111ページ	1,300円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	携帯電話、I Cカード等生活に関係 のある機械や器具の構造や働きにつ いて理解を図ったり、宇宙など自然の事 象・現象についての初歩的な理解を 図ったりし、科学的な見方や考え方を 養うことができる。			日常生活に必要な理科の情報(健 康、自然、生活を支えている身の回り の物)に関し、児童・生徒が興味・関 心を持ちやすい内容が多く盛り込まれ ている。 関連教科(体育・保健体育、社会、職 業・家庭)		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適応している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	新しい科学、人のからだ、宇宙、環 境問題など幅広いテーマに関する疑問 が取り上げられており、発達段階や興 味・関心に合わせて題材を選択するこ とができる。			発達段階の高い子どもにとってイラ ストが効果的に使用されているため、 興味・関心を持ちやすい。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	社会で話題になっていることを取り 上げてあり、興味・関心を広げること ができる。			日常生活の中で知識として知ってお くと役立つ内容が、多く盛り込まれて いる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	社会で話題になっていることや自分 の興味・関心に沿ったことについて、 調べさせたり考えさせたりすることが できる。			健康、快適、安全に関する基礎知識 を知ること、工夫した生活を送れる 内容になっている。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	各疑問に「考えてみよう!」という 項目があり、発展的に考えられるよう に工夫されている。			各分野ごとに、生活シーンに必要な 基礎知識の内容が、系統的に興味を持 てるように構成されている。		
	(2) 全体の分量	1つの疑問について2ページで解説 し、50の疑問が取り上げられている。			どこから読んでも理解できるよう、 ひとつひとつの内容が端的に独立して 書かれている。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	主に文章で説明されており、挿絵に より補足されている。すべての本文の 漢字に、ルビが付けられている。			イラストが豊富に使用されている。 また、読みや面数の複雑な漢字には、 ルビがふられている。		
	(2) 図表、写真等 の資料	一部にカラー写真が使われている が、おおむね絵や図を使って解説して いる。			説明文の補助として、イラストが使 われている。また、視覚で確認した方 がわかりやすいものには、写真が使わ れている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	主に橙と黒の2色刷りである。			文字は全て黒で、発展的な内容の文 は、字体を変えて濃い印刷となっている。 また、小見出しやイラストには青 が効果的に使われている。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	見出しは26ポイント、説明文は主に 10ポイントの文字で書かれている。行 間は2mmである。			本文は11ポイント程度の一般的な大 きさで書かれており、行間は3mmであ る。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙 に使用している。			検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙 に使用している。		
備 考 (発 行 年)		(H19)			(H25)		

主要教科 [理科]

図書コード・書 名		522	はじめての ほしぞら えほん		523	はじめての うちゅうえほん	
発 行 者・著 者		パイ インター ナショナル	渡辺潤一 等 (監修)		パイ インター ナショナル	的川泰宣 (監修) てづかあけみ (さく・え)	
判型・ページ数・価格		28.7×21.4cm	48ページ	1,800円	28.7×21.4cm	48ページ	1,800円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	季節の星座の紹介を中心に、星の動 きや距離、惑星など太陽系の天体まで 幅広く紹介されている。			地球をはじめ、太陽系の惑星を中心 に、宇宙に関する基礎知識の紹介がさ れている。		
		関連教科 (算数・数学)			関連教科 (算数・数学)		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適応している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	絵やイラストによって、星座や惑星 の形、星の動きや距離が、視覚を通し て感覚的にとらえやすく紹介されてい る。			絵やイラストだけでなく、大きな文 字も使われている。図鑑の形式で構成 されており、説明の文には優しい言葉 が使われているため、本に親しみやす い。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	夜空に見える天体を絵とイラストで 紹介することで、難しさを感じさせる ことなく、馴染みやすく天体に対する 興味・関心を持たせることができる。			広大な宇宙の内容を、絵とイラスト で簡潔に紹介されていることで、宇宙 に関する興味・関心を広げることがで きる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	星座については、絵やイラストで知 識を得られるため、実際に夜空を眺め てみたいという学習意欲を育てること ができる。			絵やイラストを見て得た知識をもと に、更に詳しく調べようとする自主性 を育てることができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	星座だけでなく、惑星や衛星、星団 など、いろいろな星の紹介もあるた め、望遠鏡を使用したり、プラネタリ ウムを活用したりする発展的な学習意 欲を育てることができる。			地球と他の惑星との関係性や宇宙に 関する知識を広げることができる。 また、内容が豊かに掲載されている ため、宇宙に関する興味・関心を深め ることができる。		
	(2) 全体の分量	各見出しについて2ページずつ絵と 説明文とで簡潔にまとめられている。			地球や太陽系の惑星、その他、隕石や流 星に関する紹介は、各1ページから2ペ ージずつに分けて紹介している。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	すべての漢字には、ルビがつけられ ている。天体に関する専門用語の1つ として単位が使われている。			絵やイラストを中心に構成されてお り、すべての漢字には、ルビがつけら れている。		
	(2) 図表、写真等 の資料	星座には、イラストが重ねて描かれて いる。明るさ、距離、速さの紹介には、それ ぞれに関連性のあるイラストを使って説明 されている。			太陽系の惑星は、それぞれの特徴が わかりやすい色や形で描かれている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	多色刷りである。 各ページには、イラストとそれに伴 う説明文が掲載されている。			多色刷りである。 各ページには、詳しい説明が身近に ある物に例えて掲載されている。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	見出しは36ポイント程度の太字で見 やすい。 説明文は、主に9～12ポイント、行 間は3mm～5mmである。			見出しは36ポイント程度の太字で見 やすい。説明文は、主に9～12ポイン ト、行間は3mm～5mmである。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は2mmの厚紙を使用しており、 カラー刷りのカバーがついている。			表紙は2mmの厚紙を使用しており、 カラー刷りのカバーがついている。		
備 考 (発 行 年)		(H23)			(H23)		